

第 22 期決算公告

2023 年 6 月 21 日

沖縄県浦添市牧港五丁目 2 番 1 号

F R T 株式会社

貸 借 対 照 表

2023年3月31日現在

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 1,036,793 】	【流動負債】	【 398,429 】
現金及び預金	784,953	1年以内返済 長期借入金	55,216
売掛金	226,746	未払金	858
貯蔵品	1,515	未払費用	202,661
未収入金	11,382	未払法人税等	5,327
前払費用	10,579	未払消費税等	28,156
立替金	1,730	前受金	55,918
貸倒引当金	△ 113	預り金	3,900
		賞与引当金	46,390
【固定資産】	【 2,145,414 】		
(有形固定資産)	(1,467,008)	【固定負債】	【 758,766 】
建物	1,338,594	長期借入金	272,600
構築物	0	退職給付引当金	160,588
機械及び装置	115,446	長期預り金	325,578
工具器具及び備品	12,967	負債合計	1,157,196
(無形固定資産)	(1,746)	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	1,746	【株主資本】	【 2,025,012 】
(投資その他の資産)	(676,659)	資本金	450,000
長期売掛金	3,568	利益剰余金	1,575,012
長期貸付金	600,000	利益準備金	26,743
長期前払費用	7,138	その他利益剰余金	1,548,269
保証金	50	繰越利益剰余金	1,548,269
敷金	381		
リサイクル預託金	18	純資産合計	2,025,012
繰延税金資産	65,804		
貸倒引当金	△ 301	負債・純資産合計	3,182,208
資 産 合 計	3,182,208		

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産

主として月総平均法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法によっております。なお、主な固定資産の耐用年数は次のとおりです。

建物	6～38年
構築物	10年
機械及び装置	9～22年
工具器具及び備品	5～15年

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売掛債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込み額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務見込額に基づき計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

① 収益認識に関する会計基準を適用しております。

※商社的仲介取引に該当する代理店業務として得られた収益については、売上高と仕入高を相殺した純額を計上しております。

② 財又はサービスに対する支配が顧客に一定期間にわたり移転する場合には、財又はサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識しております。

③ 契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い契約については代替的な取扱いを適用し、一定の期間にわたり収益を認識せず、履行義務を充足した時点で収益を認識しております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 当期純利益 38,045 千円